

おかげさまで5000号

【問】秘書広報課広報統計係 ☎ 34・2069

広報紙で振り返る町の歴史

町の情報を伝えて51年

広報たわらもとが昭和37年9月1日に創刊されて以来、51年の歳月を経て、今月号で5000号を迎えました。これを記念して、広報紙が誕生してから今までの町の歴史を、広報紙の紙面とともに振り返ります。

広報紙はさまざまな変化を してきました

「田原本町広報」という名称で創刊された広報紙は、51年の歴史のなかで、皆さんに親しんでいただけるようさまざまな変化をしてきました。

第15号（昭和41年1月1日）では名称が「広報田原本」に変更され、第26号（昭和43年1月1日）では「広報たわらもと」へと変更されました。

昭和48年までは不定期に発行されており、平均して各年度に約6回発行されていました。第62号（昭和49年1月10日）からは2カ月に1回の定期発行になりました。さらに、第99号（昭和55年4月1日）からは毎月の定期発行になりました。町の発展とともに皆さんにお伝えする情報の量が増加してきたため、第280号（平成7年5月1日）からは、A4版の2色刷りにし、文章や写真がより多く掲載できるようにしました。

また、第484号（平成24年5月1日）からは、表紙が毎号カラーになりました。

町に関連する主なできごとを 紹介します

昭和37年9月1日 広報紙第1号発行

12月10日 三笠・薬王寺線道路開通

昭和38年7月24日 町善意銀行発足

昭和39年9月27日 東京オリンピック聖火リレー通過

昭和40年3月28日 第37回全国高等学校選抜野球大会に田原本農業高等学校が出場

9月17日 台風24号襲来

昭和41年1月1日 広報紙の名称が「広報田原本」に変更

2月15日 県道桜井・王寺線開通

9月13日 町合併10周年記念祝賀式典開催

昭和42年5月13日 健民運動場（県下第1号）完成

6月4日 第1回歩こう会開催

10月10日 第1回町民体育大会開催

昭和43年1月1日 広報紙の名称が「広報たわらもと」に変更



昭和37年9月号（創刊号）

発刊当初の広報紙はB5版1色刷りの紙面で、不定期に発行されていました。表紙の発刊のことばでは、当時の村井昌輝町長が「この広報紙によりさらに町政への深い理解を高めていたゞき住みよい平和なまちづくりにより町民各位の一段のご協力とご鞭撻を望む次第であります」と述べています。



昭和42年12月号(第25号)

健民運動場で開催された「第1回町民体育大会」。リレーやパン食い競争などの競技が校区対抗で行われ、2000人以上の人で賑わいました。光るカップをわが校区にと選手に大声援が集まるなか、南校区が優勝しました。



昭和55年8月号(第103号)

「清潔で衛生的な家庭環境」のため、昭和50年度から工事が行われてきた公共下水道が、一部の地区で供用開始されました。この時供用が開始された地区は、郭内・八幡町・三輪町・根太口・小室・旭町と新町の一部でした。

- 1月31日 町が優良町村の全国表彰を受賞
- 5月29日 第1回町政懇談会開催
- 昭和44年7月20日 町青年団結成
- 昭和46年4月22日 旧中央公民館落成
- 昭和47年6月1日 スポーツ少年団結成
- 7月1日 第1回総合球技大会開催
- 昭和48年3月31日 塵芥処理センター完成
- 6月1日 文部省のスポーツ振興市町村に指定される
- 昭和49年1月10日 広報紙が2カ月に1回の定期発行になる
- 昭和50年2月10日 公共下水道事業に着手
- 昭和52年8月1日 唐古遺跡が「唐古・鍵遺跡」と改められ、第3次発掘調査が始まる
- 10月10日 町体育協会が文部大臣賞を受賞
- 昭和55年2月28日 新浄水場完成
- 4月1日 広報紙が毎月発行となる
- 5月1日 広報たわらもと100号発行
- 7月2日 公共下水道通水式
- 昭和56年7月15日 第39回国民体育大会の開催地が奈良県に正式決定(町はバドミントン競技会場)
- 昭和57年4月20日 中央体育館落成
- 8月1日 台風10号とそれに続く大雨で町内に被害が出る(1日〜3日)
- 昭和58年5月20日 浄化センター落成
- 9月3日 第39回国民体育大会「わかき国体」リハーサル大会開催
- 12月9日 町の人口が3万人を突破



昭和39年10月号(第8号)

ギリシヤからスタートした聖火リレー。町では、南小学校前からの4区間(約5キロ)を聖火リレーが通過し、天理市へと引継ぎました。国道24号沿線は、2度と見られない聖火を見ようという歓迎の人でいっぱいでした。



昭和57年9月号(第128号)

台風10号により河川が増水し、法貴寺海上橋南側の堤防が2度にわたって決壊。西は国道24号線、北は八田までの地域が冠水しました。この台風による被害総額は、3日間で21億1100万円に上りました。



昭和59年11月号(第154号)

第39回国民体育大会「わかくさ国体」のバドミントン競技が、中央体育館を主会場に行われました。初日には天皇陛下のご臨席のもと競技が行われました。選手・監督合わせて380人の参加者は、4日間にわたり熱戦を繰り広げました。



昭和61年10月号(第177号)

町合併30周年を記念して、中央体育館で行われた式典では、町発展の功績をたたえ、115人に感謝状が贈呈されました。同時に、町の未来を示すシンボルとして制定された、町民憲章・町歌・町の本・町の花が披露されました。

昭和59年10月12日 第39回国民体育大会「わかくさ国体」開催(町では10月13日)

16日)

昭和60年9月13日 清掃工場落成

昭和61年9月25日 町合併30周年記念祝賀式典開催

昭和63年7月15日 旧図書館完成

8月9日 「なら・シルクロード博」で町の年中行事が披露される

9月1日 広報たわらもと200号発行

平成3年5月2日 旧保健センター落成

平成4年5月20日 平成3年秋の唐古・鍵遺跡47次調査で出土した楼閣が描かれた土器を発表

平成6年6月23日 唐古池に復元楼閣が完成

7月20日 町役場新庁舎落成

11月29日 笹峰山古墳で出土した人物埴輪と馬形埴輪を公開

平成7年5月1日 広報紙がA4版2色刷りに

12月2日 田原本・まちづくりシンポジウム開催

平成8年3月28日 町観光協会設立

平成9年1月1日 広報たわらもと300号発行

3月20日 町イベント広場完成

3月27日 やすらぎ公園完成

7月31日 ふれあいセンター完成

10月1日 ごみの指定袋を全町で実施

平成11年1月27日 唐古・鍵遺跡が国の史跡に指定

2月28日 河川防災ステーション完成

平成13年5月5日 桃太郎サミット田原本大会開催

5月20日 唐古・鍵遺跡発見100周年記



昭和63年9月号(第200号)

シルクロードに生きる民族の文化などを紹介した博覧会の春日野会場で、米作りの年中行事を披露したイベント「稲作文化のまち田原本町」。鏡作神社のおんだ祭が始まり、今里・鍵の蛇がステージを暴れ回るなど観客を魅了しました。



平成4年7月号(第246号)

唐古・鍵遺跡から楼閣が描かれた絵画土器が出土し、テレビ・新聞などで全国的に大きく報道されました。この土器片をもとにして、唐古池のほとりに楼閣が復元され、後にイメージキャラクターの楼閣くんが誕生しました。



平成6年8月号(第271号)

新庁舎が完成しました。今まで離れた建物にあった各課が1つの建物に集まることで、よりサービスを利用しやすくなりました。新庁舎で心を新たに、さらなる行政サービスの向上と、活力ある町づくりをスタートしました。



平成22年5月号(第460号)

町の玄関口として工事が続けられていた、田原本駅前広場が完成しました。歩行者用道路と自動車用道路がそれぞれ設けられているほか、スロープの設置や段差をなくすなど、誰もが安全でスムーズに利用できるつくりになりました。

念シンポジウム開催

6月3日 唐古・鍵遺跡発見100周年記念講演会開催

念講演会開催

平成14年2月17日 田原本駅前第1地区市街地再開

10月4日 発準備組合設立

しきのみち・はせがわ展望公園の全公園が完成

12月24日 唐古・鍵遺跡のキャラクターの愛称が「楼閣くん」に決定

町配水場完成

平成15年4月1日 青垣生涯学習センター完成

平成16年11月11日 観光ステーション磯城の里オープン

11月25日 唐古・鍵遺跡から出土した「楼閣が描かれた土器片」「翡翠製勾玉と鳴石容器(蓋付)」、法貴寺千萬院の「木造十一面観音立像」を町指定文化財に登録

平成17年5月1日 広報たわらもと400号発行

平成18年9月17日 町合併50周年式典開催

平成20年3月24日 「平野権平(長泰)宛豊臣秀吉感状」を町指定文化財に登録

12月17日 広報紙の紙面を5段組から4段組に変更。文字サイズが大きく

なり読みやすくなる。

田原本駅前広場が完成

平成22年3月28日 広報紙の表紙が毎号カラーに

11月18日 町古事記1300年紀事業記念フォーラム開催

平成24年5月1日 広報たわらもと500号発行

平成25年9月1日

11月18日

12月24日

10月4日

6月3日

11月25日

11月18日

12月24日

10月4日

6月3日

11月25日



平成11年3月(第326号)

弥生時代の大規模環濠集落である唐古・鍵遺跡の中心部約10ヶ畝が、国の史跡に指定されました。現地説明会には多くの考古学ファンが訪れました。指定直後から公有化を進め、平成30年の開園を目指して史跡公園の整備を進めています。

より親しみやすい広報紙を目指します

広報たわらもとは町のできごとや、町政のお知らせなどの情報を皆さんに伝え続けてきました。そして皆さんのご理解とご協力により、500号を迎えることができました。

これからも町民の皆さんにとって分かりやすく、そして親しんでいただけの広報紙づくりを心がけていきます。